

令和8年3月23日

件名 『令和7年度 高崎銘菓・名産品開発事業』について

高崎観光協会は、高崎を代表する新たな銘菓・名産品の開発を応援する取り組みとして、高崎銘菓・名産品開発事業を実施しました。本事業は、「高崎のさらなる味力（魅力）」を発信することを目的に、高崎産の野菜や果物などの食材を積極的に活用した加工品や菓子、高崎の手工業である工芸品の新規開発に対して支援を行うもので、令和3年度から始まり今年で5年目となり、2商品が開発されました。

今回、地元無農薬野菜を主役にした手作りお弁当とスイーツのお店「いとをかし。」からは、「たかさき檸檬だるま」を発売します。数種類の高崎産の食材を使い、日持ちするお菓子に仕上げました。高崎産のレモン、中力粉きぬの波と卵を使用し、生地にはレモンの皮を入れ、香り高いレモン特有の爽やかな苦味を感じられるのが特徴で、焼き上がりに染み込ませるシロップにもレモン果汁を合わせ酸味の利いた甘味を追求しました。2019年に榛名山の麓に広がる十文字町で創業した「十文字ヴィレッジ」からは、十文字ドレッシング「十文字ビーツ」を発売します。良質な黒土が育んだ十文字産のビーツは、鉄分、葉酸、カリウムなどを含み鮮やかなルビーレッド。十文字産の玉ねぎとアップルビネガーを合わせ、爽やかな酸味が効いた重厚な食べるドレッシングに仕上げました。

開発された商品は、高崎オーパ1階「高崎じまん」にて4月1日から販売します。また、令和3年度、4年度、5年度、6年度に開発した計40商品につきましても、一斉に売り場に並べ、高崎銘菓・名産品コーナーを盛り上げます。新しい手土産の新定番として、高崎銘菓・名産品をご利用ください。

記

事業名 高崎銘菓・名産品開発事業

対象者 高崎観光協会会員または高崎じまんに出品している事業者

対象事業

(1) 加工品、菓子、工芸品など

①高崎の野菜や果物などを積極的に使用した加工品や菓子、また高崎市をイメージさせる文化に関連した新商品の開発

②「①」とあわせて高崎を連想させる新規パッケージの開発

販売開始 令和8年4月1日～

販売場所 高崎オーパ1階「高崎じまん」（高崎市八島町46-1）
各採択事業者店舗等

【本件に関する問い合わせ】

(一社) 高崎観光協会

電話： 027-330-5333

たかさき檸檬だるま



十文字ドレッシング
「十文字ビーツ」

